

第14回 2019 糖尿病を持つ女性・家族と看護者のためのセミナー in仙台 — 共に語ろう妊娠・出産—

日時:2019年7月13日(土) 13:00~17:30 (受付12:30~13:00)

場所:仙都会館 4階会議室

対象:1型糖尿病を持つ女性もしくはその家族・パートナー 30名

看護職者(看護師・助産師)、その他の医療従事者 30名

* 定員になり次第締め切らせて頂きます

参加費:糖尿病と女性のライフサポート研究会会員 2000円

日本IDDMネットワーク会員 2000円

会員以外の医療従事者、一般の方 3000円

—プログラム—

13:00~13:05 開会の挨拶

東北大学病院 糖尿病看護認定看護師 由浪有希子(糖尿病と女性のライフサポート研究会 会員)

13:05~13:50 講演1. 「妊娠と糖尿病・血糖値との関係

~将来の妊娠・出産のために知っておくべきこと~」

演者:東北大学病院 糖尿病代謝科 山本淳平 先生

座長:糖尿病看護認定看護師 玉山 由紀

13:50~14:35 講演 「1型糖尿病を持つ女性が不安なく妊娠を迎えるために」

演者:久留米大学医学部看護学科 母性看護学 田中佳代先生

座長:秋田大学医学部附属病院 糖尿病看護認定看護師 富永 幸恵

14:35~14:45 休憩

14:45~15:35 座談会「1型糖尿病を持つ女性の不安・仕事・結婚から妊娠・出産の経験を語ろう！」

演者:1型糖尿病女性 3名

進行:東北大学病院 糖尿病看護認定看護師 矢野 晶子

由浪 有希子

15:35~15:45 休憩:

15:45~17:25 グループディスカッション 『共に語ろう妊娠・出産』

進行:八戸市民病院 糖尿病看護認定看護師 久保 睦子

東北労災病院 糖尿病看護認定看護師 後藤 愛

テーマ:「糖尿病を持つ女性が性と妊娠・出産について思うこと・

糖尿病に関わる看護職者が糖尿病女性の性と妊娠・出産について思うこと」

予定している主な座談会のテーマ

①月経・性に関すること ②将来の妊娠・出産 ③今からの計画妊娠

④娘さんの将来の妊娠・出産 ⑤パートナーと考える妊娠・出産 等

* 各グループのファシリテーターは、糖尿病看護認定看護師、日本糖尿病療養指導士助産師が努めます。

17:25~17:30 閉会の挨拶

久留米大学医学部看護学科 母性看護学 教授 田中佳代(糖尿病と女性のライフサポート研究会 代表)

* 本セミナーは「日本糖尿病療養指導士」認定更新のための第1群<看護職>

宮城県糖尿病療養指導士(CDE-MIYAGI)認定更新のための研修会として申請中

主催:糖尿病と女性のライフサポート研究会 共催:ロッシュダイアノグスティック株式会社

<申し込み方法>

下記のメールアドレスに必要事項を記載しお申し込み下さい

E-mail: y.yoshinami@med.tohoku.ac.jp

必要事項: ①氏名(ふりがな) ②職種または立場<1型糖尿病を持つ女性・母親・夫・パートナー・子供・看護師・助産師・保健師・その他(*その他の場合は具体的な立場を記載して下さい) ③連絡先(住所・電話番号・E-mailアドレス) ④所属(患者会名または医療機関名) ⑤各種会員資格の有無(糖尿病と女性のライフサポート研究会への入会の有無)・(日本糖尿病療養指導士の資格の有無)・(宮城県糖尿病療養指導士の資格の有無)・ ⑥日本糖尿病教育・看護学会会員の方のみ会員番号 ⑦ご希望のテーマ

予定している主な座談会のテーマ

①月経・性に関すること ②将来の妊娠・出産 ③今からの計画妊娠
④娘さんの将来の妊娠・出産 ⑤パートナーと考える妊娠・出産 等

* 申し込み確認後、必要事項に記載されたE-mailアドレスに受付完了のメールを返信いたします
申し込み後1週間経過しても返信がない場合は、お手数ですがメールでお問い合わせ下さい

* お預かりした個人情報、当研究班・糖尿病と女性のライフサポート研究会での情報提供のみに
使用し、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません

* 参加費は当日受付でお支払下さい

<申し込み期間>

令和元年5月20日(月)～令和元年7月1日(月)

<問い合わせ先>

東北大学病院 糖尿病看護認定看護師 由浪有希子

E-mail: y.yoshinami@med.tohoku.ac.jp

<会場案内>

仙台市

〒098-0021 宮城県仙台市青葉区中央2-2-10

TEL:022-222-4187



<交通>

- ・JR 仙台駅 徒歩5分
- ・JR仙石線 あおば通駅 徒歩1分
- ・地下鉄 広瀬通駅 徒歩3分